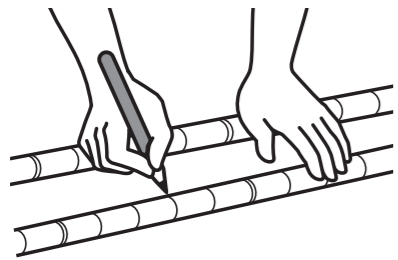


組み立ては4段タイプですが、他のタイプも同じ要領で組み立ててください。

1 シェルフの取り付け位置を決めます。

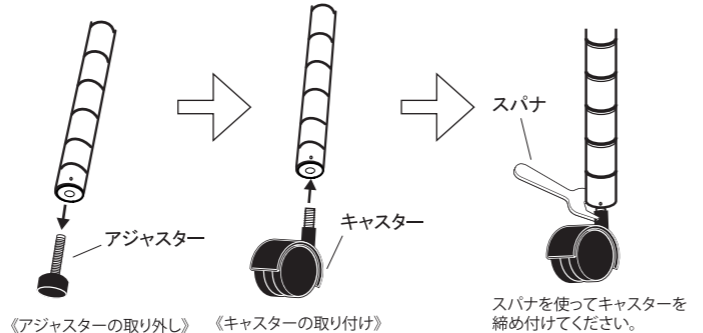
ポールに刻まれた溝がシェルフの位置になります。
4本のポールの同じ高さの溝に印を付けておくと組み立てやすくなります。



※高さを合わせる目安として、各ポールに等間隔に二重線を付けています。

2 ポールにキャスターを取り付ける場合。

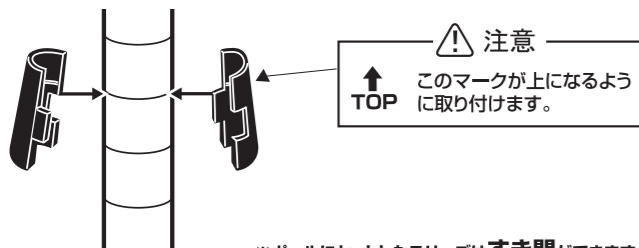
下部ポールからアジャスターを取り外し、キャスターを取り付けます。



※本体をひんばんに移動させる用途でご利用の際は、移動が便利なキャスターを取り付けてください。

3 ポールにスリーブを取り付けます。(下段より組み立てます。)

ポールの溝にスリーブを挟んでセットしてください。
(スリーブが上下に動かないのを確認してください。)
※『共通説明書』のスリーブの取り付け方を参照してください。

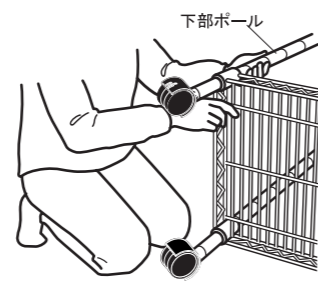


注意
このマークが上になるように取り付けます。

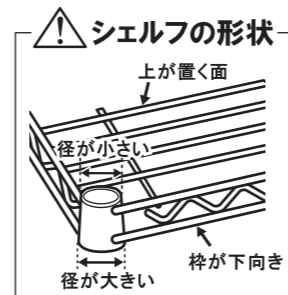
※ポールにセットしたスリーブはすき間ができます。

4 シェルフを取り付けます。

シェルフを横にしてそれぞれのシェルフの穴にポールをスリーブ部分まで差し込んでください。
※『共通説明書』のシェルフの取り付け方を参照してください。

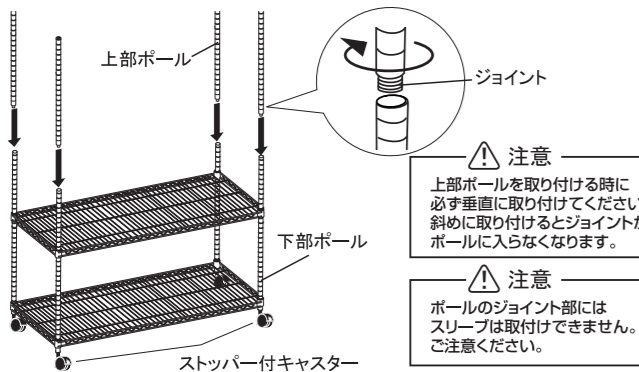


※シェルフは必ず下段から組み立ててください。



5 下部ポールと上部ポールを取り付けます。

上部ポールについているジョイントを下部ポールにねじ込みます。
※一式ポールの場合はそのまま⑤に移ってください。

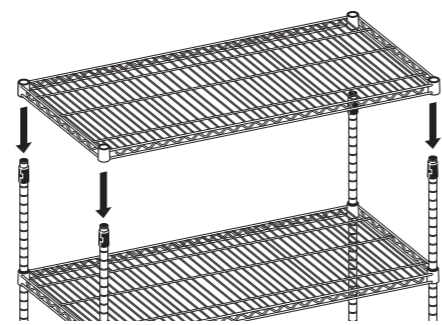


注意
上部ポールを取り付ける時に必ず垂直に取り付けてください。斜めに取り付けるとジョイントがポールに入らなくなります。

注意
ポールのジョイント部にはスリーブは取付けできません。ご注意ください。

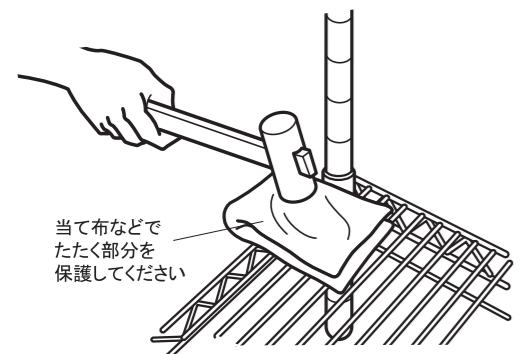
6 シェルフを取り付けます。

④と同じ要領でポールにスリーブを付け、シェルフを組み立ててください。



7 シェルフを固定します。

シェルフをハンマー(プラスチック、木、ゴム製)などで軽くたたいてスリーブ部分に押し込みます。
この時、中のワイヤー部はたたかないでください。



当て布などでたたく部分を保護してください

8 完成

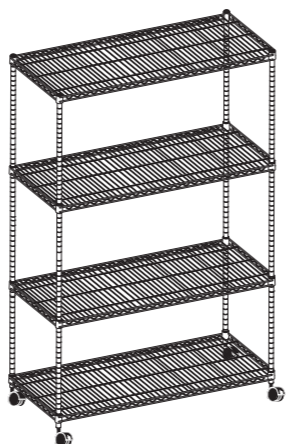
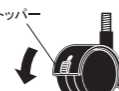
※イラストは4段タイプです。

棚の位置は自由に調整できます。

注意
イラストは4段タイプの組み立てですが、他のタイプも同じ要領で組み立ててください。

ストッパー付きキャスターロックの仕方

キャスターのストッパーを矢印の方向に押し下げますと、キャスターがロックされます。
※設置の際にストッパー付きキャスターが手前側になるようにセットしてください。

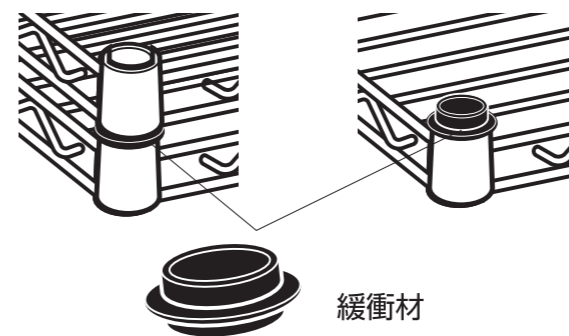


共通説明書

取扱説明書と合わせてご覧いただき、いつでも見ることができるように大切に保存してください。

緩衝材について

※組み立てには必要ありません。
リングの間にある緩衝材は、シェルフの梱包で積み重ねる為のものです。



スリーブの取り付け方

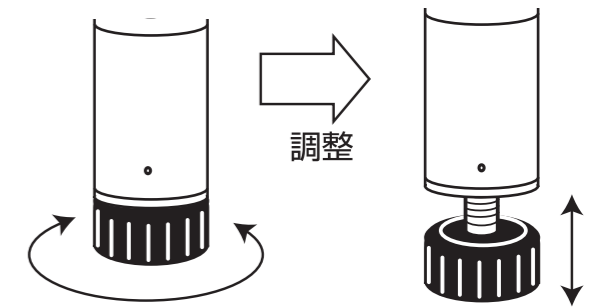
① 片方のスリーブをセットします。
この時、スリーブ内側の凸部分がポールの溝に合うようにセットしてください。

② もう片方のスリーブをセットします。
①と同様に取り付けます。スリーブの凸部分が溝にセットされ、ズレないことを確認してください。

③ 取り付け完了！
スリーブがきちんとセットされた状態でも隙間はできます。

アジャスターについて

床が水平でない場合は、ポールに取り付けてあるアジャスターを回してガタつきがないように調整してください。



シェルフの取り付け方

① 手で押し込む。
スリーブのズレがないかを確認してシェルフを差し込みます。

② リングの幅が狭い方が(上)幅の広い方が(下)になります。
4面を平行にする。

③ しっかり固定する。
シェルフをスリーブに固定した際、リングの下からスリーブははみ出ます。